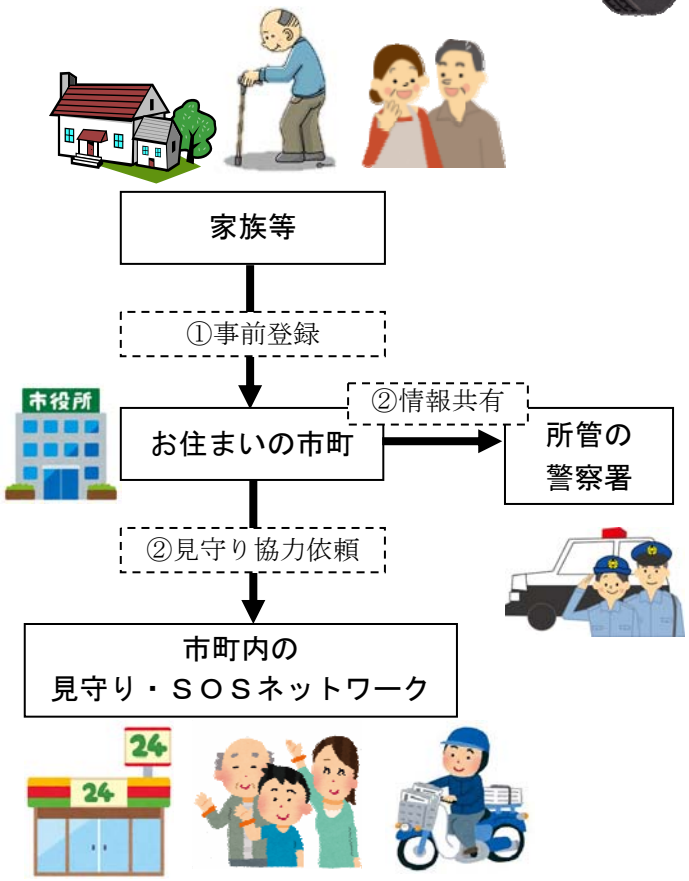
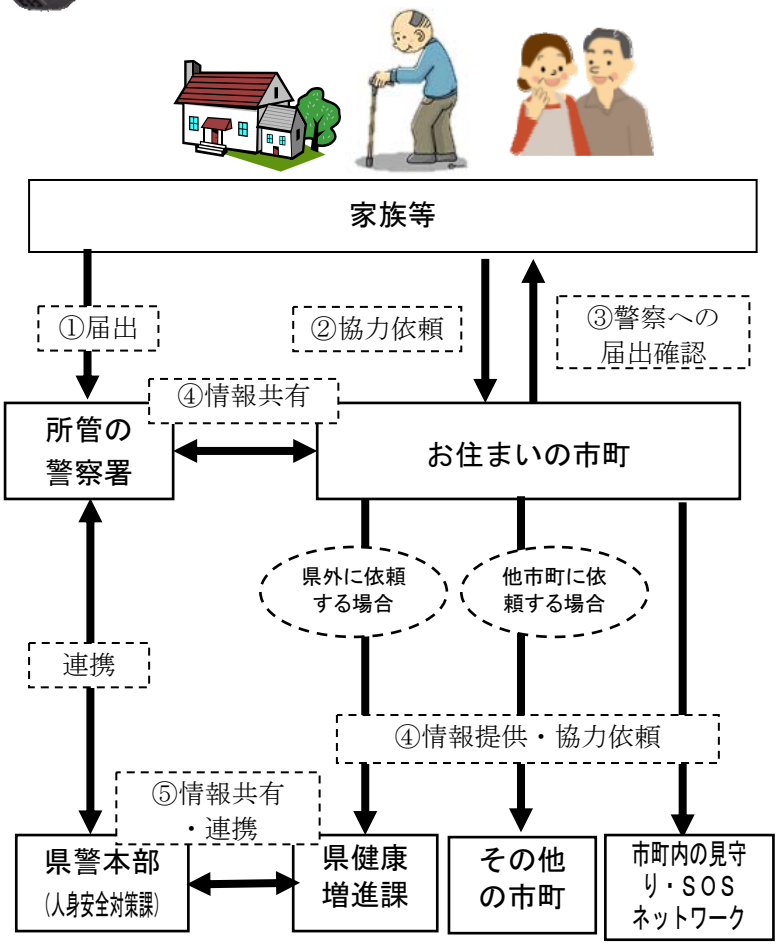
静岡県認知症高齢者等の広域見守り・SOSネットワーク
～地域での見守りと早期発見・保護に向けて、一歩一歩～

認知症高齢者等が地域の中で安心・安全に暮らせるように、地域における認知症の理解を促進するとともに、県警の協力の下、地域で見守る事前登録と行方不明時の早期発見・保護に向けたネットワークを車の両輪として構築し、令和２年４月から運用を開始しました。

① 事前登録のネットワーク



② 早期発見・保護のネットワーク



※見守り・ＳＯＳネットワーク
　警察、消防、地域包括支援センター、社会福祉協議会、介護保険事業所・施設、商店街、公共交通機関、タクシー会社、郵便局、金融機関、コンビニエンスストア、自治会、民生委員、キャラバン・メイト、認知症サポーター　等

広域見守り・SOSネットワークのメリット

■　本人や家族が備える仕組みとして事前登録を行い、一人ひとりの地域の見守り体制を検討し、日頃から地域で見守りを行うことで、行方不明の未然防止や安心して暮らせる環境づくりにつなげることができる。

■　事前登録を行い所管警察署と情報を共有していることで、行方不明時に、身体的特徴、顔写真等の情報をもとに警察や見守り・ＳＯＳネットワークの構成団体が迅速に発見・保護することができる。

■　行方不明時に、地域の多様な関係者が連携・協働するＳＯＳネットワークをあらかじめ整備することにより、早期に無事に発見・保護するための一助となる。

問合せ先：静岡県健康福祉部健康増進課　電話　054-221-2442　FAX 054-221-2142
E-mail d-sos@pref.shizuoka.lg.jp